



異文化交流体験活動

- ▶ 『第三次広野町教育ビジョン』に基づく教育活動に取り組み、ふたば未来学園中学校・高等学校との連携を図り、広野町立学校独自の魅力ある教育を創出していきます。
- ▶ コミュニティ・スクールを展開することで、学校と家庭、地域住民、社会教育機関等が有機的に協働し、学校を核とした地域社会全体で子どもを育む環境の整備に取り組んでまいります。

- ▶ 中学校において、「ふるさと広野町」の良さを再発見し、広野町の未来と地域の復興に貢献できる子どもたちの育成を目的とした「ふるさと創造学」に取り組んでいきます。
- ▶ グローバル教育の推進については、中学校での東日本国際大学との交流事業（グローバル・デイ）、小学校5年生から中学校2年生のブリティッシュヒルズ異文化交流宿泊体験事業を実施していきます。
- ▶ 母子保健事業については、各種予防接種、妊産婦・乳幼児健康診査、乳幼児等医療費助成事業を引き続き実施するとともに、不妊治療に係る医療費助成を行い、経済的負担軽減に取り組んでいきます。
- ▶ 広野町こども家庭センターを中心に、子育て世帯訪問支援事業や子育て短期支援事業等を展開し、子育てに関する様々な問題の早期発見、解決に取り組んでいきます。
- ▶ 妊婦・子育てが安心して出産・子育てができる環境整備のため、引き続き、0歳から5歳児の保育料を無償化することで、子育て世帯の経済的支援に取り組んでいきます。

教育・子育て

暮らし・文化

- ▶ 指定ゴミの収集については、環境美化推進員による巡回・監視及び広野町安心・安全ネットワーク会議における関連事業所等への注意喚起に取り組んでいきます。
- ▶ 町民の放射線への不安払拭ならびに生活圏における放射線の状況を把握するため、一般家屋及び公共施設の敷地における環境放射線モニタリング調査を実施していきます。
- ▶ 文化財保護事業については、埋蔵文化財の適正な調査の実施に加え、出土品の展示や学習教材化を進め、地域の歴史を学ぶ機会を広げていきます。
- ▶ 生涯学習事業については、年間を通して各種の文化活動・スポーツ活動を展開し、地域間・世代間の交流を促進させ、交流人口の拡大及び地域活性化に取り組んでいきます。



パークゴルフ体験教室



保健センタートレーニングルーム

- ▶ 『第二次広野町健康づくり計画』に基づき、管理栄養士によるセミナーの開催、塩分・野菜摂取量を測定する「ベジアップ教室」、食生活改善推進協議会等による「健康づくり料理教室」などを実施していきます。
- ▶ 町民の皆さんが「毎日」・「マイペース」で取り組める自主的な運動習慣「マイトレ」を推奨し、フィットネスクラブ利用料の助成やトレーニングルームの利用時間の拡充により、利用者に合った個別運動支援を実施していきます。
- ▶ 高齢者福祉については、外出支援サービス事業、配食サービス事業、マゴコロボタン事業、高齢者の見守り体制を構築し、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の生活支援に取り組んでいきます。
- ▶ 障がい者福祉については、『広野町第8期障がい福祉計画・第4次障がい児福祉計画』を策定し、各種障がい福祉サービス、相談業務の充実に取り組んでいきます。
- ▶ 介護保険事業については、『広野町高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画』を策定し、地域の皆さんが自主的に活動できるサポート体制を整え、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な事業に取り組んでいきます。

保健・福祉・介護

防犯・交通・防災

- ▶ 犯罪に対する抑止力向上のため、住宅用防犯カメラ、人感センサーライト等の設置経費及び特殊詐欺防止機能付き電話機購入経費の支援を行います。
- ▶ 広野町安心・安全ネットワーク会議等と緊密な連携を図り、国道6号線における立哨活動を実施し、交通教育専門員による交通安全街頭指導を行い、交通事故防止に取り組んでいきます。
- ▶ 中学生の通学用自転車購入経費の助成、高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施するとともに、高齢運転者による事故を防止するため、自動車急発進防止装置の設置経費の支援に取り組みます。
- ▶ 防災行政無線や緊急速報メール、役場屋上LED防災情報システムを活用した情報伝達、地震・津波災害から住民の生命を守るため、町内全域を対象とした地震・津波避難訓練を実施します。
- ▶ 消防体制の強化を目的に、消防ポンプ自動車を運転するために必要な自動車中型免許の取得に要する経費、住宅用火災警報器の設置経費の支援に取り組んでいきます。



消防団による放水訓練